

## 哲 学

助 教 授 盛 永 審 一 郎

### ◆ 研究概要

- 1) 実存倫理思想の研究
- 2) 応用倫理学の研究
- 3) 哲学的生命論の研究

### ◆ 著 書

- 1) 盛永審一郎：ハンス・ヨナス。「環境と倫理」加藤尚武編，102，有斐閣，東京，1998.

### ◆ 原 著

- 1) 盛永審一郎：当為の存在論的基礎づけ—ヨナスの哲学的生命論—。思索 31：45-63，1998.
- 2) 盛永審一郎：患者—医師関係の理想的モデル(1)—ブローディの「相反する訴えモデル」。富山医科大学一般教育研究紀要 21：11-24，1998.

### ◆ 学会報告

- 1) 盛永審一郎：二人称の死。第4回日本臨床死生学会／第17回日本医学哲学・倫理学会合同大会シンポジウム「2人称の死」，1998，10。浦安。

## 法 学

助 教 授 阿 原 稔

### ◆ 研究概要

- 1) 昨年と同様，(イ)「医療保障の法構造」と(ロ)「医事・薬事法」について，研究を行っている。前者は，社会保障法における医療保障の理念と体系を考察するものである。また，後者は，健康権を基礎に独自の法領域としての「医事・薬事法」の体系化を意図するもので，現在，主にカナダの医事法と比較研究を行っている。

## 心 理 学

助 教 授 松 井 三 枝

### ◆ 学会報告

- 1) 野原 茂，鈴木道雄，松井三枝，山下委希子，松本香里，齋藤 治，倉知正佳，瀬戸 光：精神分裂病患者における単語記憶課題（Gold）遂行時の局所脳血流の変化—SPECTと三次元MRIとの重ね合わせによる再検討—。第20回日本生物

学的精神医学会，1998，3，北九州。

- 2) 殿谷康博，倉知正佳，齋藤 治，黒川賢造，松井三枝：精神分裂病患者における図形再生と探索的眼球運動について—横S図版を用いての検討—。第140回北陸精神神経学会，1998，6，金沢。
- 3) 松井三枝，Gur R.C.，Gur R.E.：脳灰白質と白質体積の性差。第21回日本神経科学会，1998，9，東京。
- 4) 松井三枝：性差からみた精神分裂病—脳画像および神経心理学的アプローチ—。第141回北陸精神神経学会，特別講演，1998，9，金沢。
- 5) 山下委希子，松井三枝，倉知正佳：単語記憶課題（Gold）日本語版作成の試み—健常者における検討。第141回北陸精神神経学会，1998，9，金沢。
- 6) 松井三枝：精神病理学的パーソナリティ傾向と前頭葉体積との関係。第62回日本心理学会，1998，10，東京。
- 7) 松本香里，山下委希子，松井三枝：記憶範囲課題における再生方向の効果—モダリティ比較および健常者と分裂病患者の比較—。第17回日本基礎心理学会，1998，11，東京。
- 8) 倉知正佳，四衛 崇，野原 茂，住吉太幹，齋藤 治，鈴木道雄，萩野宏文，黒川賢造，山下委希子，松井三枝，森 光一，瀬戸 光：1. 精神分裂病の脳画像解析—3次元MRIによる脳室系の測定とSPECTによる賦活時の局所脳血流—。2. ストレスによる血漿中ホモバニリン酸濃度の変化。平成10年度厚生省精神神経疾患研究報告会，1998，12，東京。

## 行 動 科 学

教 授 福 田 正 治

### ◆ 報 告

- 1) 福田 正治，高間 静子：携帯型レスポンスアナライザの試作とその医学基礎教育への試み。医学教育 29：235-239，1998.

### ◆ 学会報告

- 1) Fukuda M.，Qin X. and Hasegawa K.：Effects of amygdala lesions on heart rate in psychological stress using the communication box. 24th Ann. Meet. of Neurosci.，Los Angeles，469. 17，1998.
- 2) 福田 正治，長谷川 嘉奈子：相関解析による